



# 新たな決意を胸に

年明けから降りつづく雪の影響が心配されましたが、時折晴れ間もぞく1月9日、プラザ西伯を会場に「平成22年度南部町成人式」が行われました。今回対象となった新成人は、平成2年4月2日から平成3年4月1日に生まれた129人で、式典には106人が出席しました。

式典では坂本町長から、「成人を迎え権利と自由を手にする一方、大人として社会のルールの中で義務と責任が伴う」、幕末の動乱期に若くして国の維新に大きく貢献した坂本龍馬を挙げ、「これからの人生において事を成すために、信念をもって日々精進してほしい」と激励の言葉を贈られました。

足立喜義町議会議長をはじめ、多くの来賓並びに中学校時代の恩師からのお祝いの言葉に続き、記念品が贈呈され新成人の前途を祝しました。新成人を代表し、田子清哉さん(境)が、「これからは義務を果たして、初めて権利が与えられることを肝に銘じ、これまで見守り、道を諭して頂いた両親、先生、地域の方々に感

謝をし、この地で成人式を迎えることができたことを喜び、今後、新成人として求められる役割と使命を果たしたい」と誓いの言葉を述べました。式典に続き会場では、小学校・中学校時代のスライドがスクリーンに映し出され、久しぶりに会った旧友たちと懐かしい映像を見ながら、恩師も交え、束の間の再会を喜びました。

## 新成人の誓いの言葉

成人を迎えるにあたっての誓いの言葉を紹介し  
(一部抜粋)

責任感のある大人になりたい／どんな時でも笑顔でいたい／体育教師の資格を取得して教員を目指す／忍耐強い人になりたいです／感謝の気持ちを持つ／自立する／立派な大人になります／親孝行します／最高の人生を過ごします／就職はちゃんとしようと思いません／安分守己／たくさんの方に貢献していきます

